

公 表 日

令和 2年 8月31日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和2年度大分都市圏道路調査検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 大分河川国道事務所長 樋口 尚弘 大分県大分市西大道1丁目1番71号
契約年月日	令和 2年 8月31日
契約業者名	パシフィックコンサルタンツ (株)
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区博多駅中央街7-21
契約金額	23,001,000円 (税込み)
予定価格	23,001,000円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	大分河川国道事務所管内
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 2年 9月 1日
履行期間(至)	令和 3年 2月26日
備考	入札情報サービス (PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 令和2年度大分都市圏道路調査検討業務
2. 履行場所 大分河川国道事務所管内
3. 契約の相手方 住 所：福岡市博多区博多駅中央街7番21号
会社名：パシフィックコンサルタンツ株式会社
電 話：092-418-8022
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由
 - 1) 当該業務の目的
本業務は、大分都市圏の交通円滑化に向けた課題の検討及び国道210号横瀬拡幅の事業評価を行うものである。
 - 2) 業務の内容
 1. 大分都市圏の交通計画に伴う整備効果検討及び資料作成 1式
 2. 事業評価資料作成 1式
 3. 道路予備設計（A） 1式
 4. 大分県内渋滞対策調査検討 1式
 - 3) 契約に付する理由
本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。
参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を24者が入手（ダウンロード）し、3者から参加表明書が提出され、3者が参加資格を有していた。
参加資格を有する参加表明書提出者のうち3者を技術提案書の提出者として選定し、3者から技術提案書が提出された。
建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断された。
特に「特定テーマ」は最も優れた評価であり、かつ特定テーマの「大分都市圏における渋滞原因分析と渋滞緩和に向けた道路の整備方針について」に対する技術提案について、与条件を踏まえた提案であり、かつ、提案の内容を裏付けされる実績が明示されており、本業務を遂行するにあたって最も優れた提案が行われていたものである。
よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

大分河川国道事務所 調査第二課長